

棟方さんがbjリーグのコーチに

プロバスケットボール「bjリーグ」に今シーズンから新規参入する「青森ワッツ」の初代ヘッドコーチに、元スーパーリーグトヨタ自動車「アルバルク」の棟方公寿さん（46歳・鶴田町大性出身）が就任することに決定し、4月4日（木）、棟方さんが役場庁舎を訪れ、中野町長へ就任のあいさつを行いました。

あいさつで棟方さんは「大学に行ってから青森に戻ってくるのは28年ぶり、このようなかたちで帰って来られて本当に嬉しい。ぜひ、プロの技術を青森の子どもたちに見せたいし、自分の教わったバスケットを子どもたちに伝えていきたい」と就任するチームだけでなく、子どもたちの育成にも力を注ぐ意気込みを述べていました。



・棟方公寿さん



・指導者として地元に戻ってきたことを心から喜ぶ中野町長



3/19 元国際交流員ジェーン・ハリソンさんが来町

3/25 フットリバー中学生大使20人が元気に帰ってきました

3/19 つるた街プロジェクト代表岡詩子さんが中野町長を訪問



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。(TEL22-2111 内線263)

管内小学校卒業式

3月16日（土）～22日（金）、管内6小学校で卒業式が執り行われ、たくさんの思い出を胸に、卒業生たちが慣れ親しんだ学び舎を巣立っていきました。

卒業生一人一人が将来の夢を語る学校や、授与された卒業証書を感謝の気持ちを込めて父母に手渡す学校など、それぞれの学校で感動の卒業式が行われていました。



・左上/卒業証書をお父さんへ（胡桃館小学校） ・左下/鶴田小学校 ・右/梅沢小学校

熱血オヤジバトルでグランプリ

3月3日(日)、福岡県久留米市で、NHK「第16回熱血オヤジバトル・決戦ライブ」が開催され、東日本ブロック代表のバンド「風西鶴」(青森県)がグランプリとなり、全国から応募した249組のオヤジバンドの頂点に輝きました。

3月15日(金)、風西鶴のメンバーの一人で、ドラムを担当する鈴木聖也さん(松倉出身)がメンバーとともに受賞報告のため来庁。大きなトロフィーを持っての凱旋となりました。

鈴木さんは、高校の時にドラムを始め、6か月前にライブハウスで演奏をしていたところを同メンバーの千葉さん(写真左)に見初められ「風西鶴」のメンバーの一員に。受賞の報告ではバンド名に「鶴」が入っていたので大賞になれたのかもしれないと、メンバー全員が鈴木さんの活躍を喜んでいました。



・中野町長と握手を交わす鈴木聖也さん

ひなの名前が「鶴美」に決まりました

昨年5月27日、鶴田町丹頂鶴自然公園で誕生したタンチョウのひな(性別:メス)に、今年2月18日~3月1日までの期間で名前を募集したところ、715点の応募がありました。

3月25日(月)に名前の選考委員会を開催したところ、漢字で鶴美(つるみ)に決定しました。

「鶴美」の入選者は56名と多数ありました。入選者には、5月3日の「第7回津軽富士見湖桜まつり」開会式で、命名証が贈られます。

たくさんのご応募ありがとうございました。



△昨年5月の鶴美(右下) △今年3月の鶴美、ほぼ成鳥の姿に

プルタブ集めて社会福祉に貢献

3月18日(月)、鶴田小学校(森山和康校長)で、車イスの購入に役立ててほしいと全校児童が集めたプルタブ200kgを社会福祉協議会に贈る贈呈式が行われ、児童を代表して同校ボランティア委員会の渋谷舞さんと開米響君の2人から協議会会長である中野町長へプルタブが贈られました。

また、4月4日(木)には、ハイコンポーネンツ青森株式会社(竹内茂代表取締役社長)管理部の皆さんが、社会福祉に貢献したいと社員全員に協力を呼び掛けて660kgものプルタブを集め、社会福祉協議会へ車イスを贈りました。

皆さまの善意に心から感謝申し上げます。



・プルタブを贈る鶴田小の児童



・車いすを贈ったハイコンポーネンツ青森管理部の皆さん